

流動性規制第3の柱に基づく開示事項

I. 流動性カバレッジ比率に関する定性的開示事項

1. 連結流動性カバレッジ比率に関する定性的開示事項

(1) 時系列における連結流動性カバレッジ比率の変動に関する事項

- ・2019年3月期の連結流動性カバレッジ比率は、ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額の増加を主因に、2018年12月期対比20.4ポイント低下し、138.2%となりました。
- ・2018年3月期の連結流動性カバレッジ比率は、ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額の増加を主因に、2017年12月期対比1.8ポイント低下し、187.6%となりました。

(2) 連結流動性カバレッジ比率の水準の評価に関する事項

連結流動性カバレッジ比率の平均値は、流動性カバレッジ比率に関する基準の規制水準を大きく上回って推移しております。

(3) 算入可能適格流動資産の合計額の内容に関する事項

- ・算入可能適格流動資産の通貨又は種類等の構成に著しい変動はありません。
- ・2018年12月期から2019年3月期にかけての算入可能適格流動資産の増加は、「日本銀行への預け金」の増加を主因とするものです。

(4) その他連結流動性カバレッジ比率に関する事項

- ・流動性カバレッジ比率告示第29条に定める「適格オペレーショナル預金に係る特例」は適用しておりません。
- ・流動性カバレッジ比率告示第38条に定める「シナリオ法による時価変動時所要追加担保額」は適用しておりません。
- ・連結対象子会社については、流動性カバレッジ比率の水準への影響が極めて小さい小規模の連結子法人等とし、簡便的な取扱いをしております。
- ・平均値算出にあたり、日次データを使用せず、前月末データを使用している項目は以下の通りです。
安定・準安定預金の判定及びリテール・ホールセールの判定を行う属性データ
個人及び中小企業等の当座貸越に関わる与信ファシリティ金額

2. 単体流動性カバレッジ比率に関する定性的開示事項

(1) 時系列における単体流動性カバレッジ比率の変動に関する事項

- ・2019年3月期の単体流動性カバレッジ比率は、ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額の増加を主因に、2018年12月期対比21.3ポイント低下し、139.4%となりました。
- ・2018年3月期の単体流動性カバレッジ比率は、ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額の増加を主因に、2017年12月期対比4.5ポイント低下し、194.3%となりました。

(2) 単体流動性カバレッジ比率の水準の評価に関する事項

単体流動性カバレッジ比率の平均値は、流動性カバレッジ比率に関する基準の規制水準を大きく上回って推移しております。

(3) 算入可能適格流動資産の合計額の内容に関する事項

- ・算入可能適格流動資産の通貨又は種類等の構成に著しい変動はありません。
- ・2018年12月期から2019年3月期にかけての算入可能適格流動資産の増加は、「日本銀行への預け金」の増加を主因とするものです。

(4) その他単体流動性カバレッジ比率に関する事項

- ・流動性カバレッジ比率告示第29条に定める「適格オペレーショナル預金に係る特例」は適用しておりません。
- ・流動性カバレッジ比率告示第38条に定める「シナリオ法による時価変動時所要追加担保額」は適用しておりません。
- ・平均値算出にあたり、日次データを使用せず、前月末データを使用している項目は以下の通りです。
安定・準安定預金の判定及びリテール・ホールセールの判定を行う属性データ
個人及び中小企業等の当座貸越に関わる与信ファシリティ金額

II. 流動性リスクに関する開示事項

1. 流動性に係るリスク管理の方針及び手続の概要に関する事項

流動性リスクは銀行が存続する上で最も基本的かつ重要なリスクであるとの認識のもと、資金繰りにおいて市場調達に過度に依存することのないよう管理するほか、速やかに資金化できる資産を一定水準以上保有する等により流動性リスクに備えることを基本方針としています。

流動性リスク管理にあたっては、当行を取巻く環境変化など流動性リスクに与える要因の特定・分析・評価をもとに、年度ごとに「流動性リスク管理方針」を策定し取締役会の承認を得ております。「流動性リスク管理方針」では、支払準備資産の最低保有額、資金繰りの状況に応じて設定している「通常時」「懸念時」「危機時」の3区分の逼迫度の判定基準に使用する限度枠等を定めています。

流動性リスクの状況については、定期的にALM・統合リスク管理委員会、ALM・統合リスク管理会議及び取締役会に報告しています。

2. 流動性に係るリスク管理上の指標に関する事項

該当事項はございません。

3. その他流動性に係るリスク管理に関する事項

該当事項はございません。

Ⅲ. 流動性カバレッジ比率に関する定量的開示事項

1. 連結流動性カバレッジ比率

(単位：百万円、%、件)

項目		2019年3月期		2018年12月期	
適格流動資産 (1)					
1	適格流動資産の合計額	2,136,134		1,845,800	
資金流出額 (2)					
		資金流出率を 乗じる前の額	資金流出率を 乗じた後の額	資金流出率を 乗じる前の額	資金流出率を 乗じた後の額
2	リテール無担保資金調達に係る資金流出額	5,000,243	384,973	4,958,038	383,441
3	うち、安定預金の額	1,713,391	51,401	1,677,143	50,314
4	うち、準安定預金の額	3,285,970	333,571	3,280,302	333,127
5	ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額	2,133,897	1,351,742	1,687,549	921,064
6	うち、適格オペレーショナル預金の額	—	—	—	—
7	うち、適格オペレーショナル預金及び負債性有価証券以外のホール セール無担保資金調達に係る資金の額	1,926,958	1,144,803	1,491,825	725,340
8	うち、負債性有価証券の額	206,938	206,938	195,723	195,723
9	有担保資金調達等に係る資金流出額	—	3,547	—	4,652
10	デリバティブ取引等、資金調達プログラム及び与信・流動性ファシリ ティに係る資金流出額	2,024,997	363,493	2,031,597	350,140
11	うち、デリバティブ取引等に係る資金流出額	151,614	151,614	136,774	136,774
12	うち、資金調達プログラムに係る資金流出額	—	—	—	—
13	うち、与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	1,873,383	211,879	1,894,823	213,365
14	資金提供義務に基づく資金流出額等	63,169	48,163	55,439	41,121
15	偶発事象に係る資金流出額	35,139	702	34,201	684
16	資金流出合計額	—	2,152,624	—	1,701,105
資金流入額 (3)					
		資金流入率を 乗じる前の額	資金流入率を 乗じた後の額	資金流入率を 乗じる前の額	資金流入率を 乗じた後の額
17	有担保資金運用等に係る資金流入額	—	—	—	—
18	貸付金等の回収に係る資金流入額	623,624	384,565	561,155	338,349
19	その他資金流入額	280,433	222,791	257,146	199,114
20	資金流入合計額	904,057	607,357	818,302	537,463
連結流動性カバレッジ比率 (4)					
21	算入可能適格流動資産の合計額	2,136,134		1,845,800	
22	純資金流出額	1,545,266		1,163,641	
23	連結流動性カバレッジ比率	138.2		158.6	
24	平均値計算用データ数	58		62	

財務データ

自己資本の充実の状況

流動性に係る経営の健全性の状況

報酬等に関する開示事項

2. 単体流動性カバレッジ比率

(単位：百万円、%、件)

項目		2019年3月期		2018年12月期	
適格流動資産（1）					
1	適格流動資産の合計額	2,136,134		1,845,800	
資金流出額（2）					
		資金流出率を 乗じる前の額	資金流出率を 乗じた後の額	資金流出率を 乗じる前の額	資金流出率を 乗じた後の額
2	リテール無担保資金調達に係る資金流出額	5,000,246	384,973	4,958,042	383,442
3	うち、安定預金の額	1,713,391	51,401	1,677,143	50,314
4	うち、準安定預金の額	3,285,972	333,572	3,280,306	333,128
5	ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額	2,144,060	1,361,905	1,698,284	931,799
6	うち、適格オペレーショナル預金の額	—	—	—	—
7	うち、適格オペレーショナル預金及び負債性有価証券以外のホール セール無担保資金調達に係る資金の額	1,935,753	1,153,598	1,500,947	734,462
8	うち、負債性有価証券の額	208,307	208,307	197,336	197,336
9	有担保資金調達等に係る資金流出額		3,547		4,652
10	デリバティブ取引等、資金調達プログラム及び与信・流動性ファシリ ティに係る資金流出額	2,064,005	379,096	2,071,107	365,944
11	うち、デリバティブ取引等に係る資金流出額	151,614	151,614	136,774	136,774
12	うち、資金調達プログラムに係る資金流出額	—	—	—	—
13	うち、与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	1,912,391	227,482	1,934,332	229,169
14	資金提供義務に基づく資金流出額等	35,290	20,284	25,526	11,209
15	偶発事象に係る資金流出額	35,139	702	34,201	684
16	資金流出合計額		2,150,511		1,697,731
資金流入額（3）					
		資金流入率を 乗じる前の額	資金流入率を 乗じた後の額	資金流入率を 乗じる前の額	資金流入率を 乗じた後の額
17	有担保資金運用等に係る資金流入額	—	—	—	—
18	貸付金等の回収に係る資金流入額	635,564	396,363	573,293	350,398
19	その他資金流入額	290,355	229,632	257,159	199,127
20	資金流入合計額	925,919	625,996	830,453	549,526
単体流動性カバレッジ比率（4）					
21	算入可能適格流動資産の合計額		2,136,134		1,845,800
22	純資金流出額		1,531,338		1,148,205
23	単体流動性カバレッジ比率		139.4		160.7
24	平均値計算用データ数		58		62